



【主な仕様】

[PRW-6000]●方位計測機能：16方位・方位の角度(0～359°)を計測、方位連続計測(60秒)、北方位指針機能、磁気偏角補正機能、方位補正機能●気圧計測機能(計測範囲：260～1,100hPa)、気圧傾向グラフ(過去20時間分を表示)、気圧差インジケータ(±10hPa)、気圧傾向インフォメーションアラーム(特徴的な気圧の変化が起こった場合に矢印と報音でお知らせします)●高度計測機能/相対高度計(計測範囲：-700～10,000m)、高度メモリ(計測年月日・時刻・高度を最大30本マニュアルメモリ、自動記録データ：最高/最低高度、オートメモリ(積算上昇/下降高度表示))、高度傾向グラフ、高度差インジケータ(±100m/±1000m)、計測間隔設定機能(5秒/2分毎)※最初の3分間のみ1秒毎●温度計測機能(計測範囲：-10～60℃)●フル充電時からソーラー発電無しの状態での駆動時間(機能使用の場合：約6ヵ月/パワーセービング状態の場合：約23ヵ月)

[PRW-3500]●方位計測機能：16方位・方位の角度(0～359°)を計測、方位連続計測(60秒)、東西南北をグラフィック表示、ベアリングメモリ(方位の角度、記録した方向を示すグラフィックを1本メモリ)、磁気偏角補正機能、方位補正機能●気圧計測機能(計測範囲：260～1,100hPa)、気圧傾向グラフ表示(過去42時間分を表示)、気圧差グラフィック、気圧傾向インフォメーションアラーム(特徴的な気圧の変化が起こった場合に矢印と報音でお知らせします)●高度計測機能/相対高度計(計測範囲：-700～10,000m)、高度メモリ(計測年月日・時刻・高度を最大30本マニュアルメモリ、自動記録データ：最高/最低高度、オートメモリ(積算上昇/下降高度表示)、登山記録データ14本(最高/最低高度、オートメモリ(積算上昇/下降高度表示))、高度差計測(-3,000～3,000m)、計測間隔設定機能(5秒/2分毎)※最初の3分間のみ1秒毎●温度計測機能(計測範囲：-10～60℃)●フル充電時からソーラー発電無しの状態での駆動時間(機能使用の場合：約7ヵ月/パワーセービング状態の場合：約23ヵ月)

[PRW-2500]●方位計測機能：16方位・方位の角度(0～359°)を計測、方位連続計測(20秒)、東西南北をグラフィック表示、ベアリングメモリ(方位の角度、記録した方向を示すグラフィックを1本メモリ)、磁気偏角補正機能、方位補正機能●気圧計測機能(計測範囲：260～1,100hPa)、気圧傾向グラフ表示(過去10時間分を表示)、気圧差グラフィック、気圧傾向インフォメーション(特徴的な気圧の変化が起こった場合に矢印で表示)●高度計測機能/相対高度計(計測範囲：-700～10,000m)、高度メモリ(計測月日・時刻・高度を最大14本マニュアルメモリ)、最高/最低高度表示、オートメモリ(積算上昇/下降高度表示、累積積算上昇/下降高度表示)、高度差計測(-3,000～3,000m)、計測間隔設定機能●温度計測機能(計測範囲：-10～60℃)●タイマー・ヨットレースに対応したタイマーを装備(計測単位：1秒、計測タイム：最大セット60分、リセットタイム：最大セット5分、セット単位：1分、タイムアップ予告機能付き)●フル充電時からソーラー発電無しの状態での駆動時間(機能使用の場合：約5ヵ月/パワーセービング状態の場合：約23ヵ月)

[PRW-3000]●方位計測機能：16方位・方位の角度(0～359°)を計測、方位連続計測(60秒)、東西南北をグラフィック表示、ベアリングメモリ(方位の角度、記録した方向を示すグラフィックを1本メモリ)、磁気偏角補正機能、方位補正機能●気圧計測機能(計測範囲：260～1,100hPa)、気圧傾向グラフ表示(過去42時間分を表示)、気圧差グラフィック、気圧傾向インフォメーションアラーム(特徴的な気圧の変化が起こった場合に矢印と報音でお知らせします)●高度計測機能/相対高度計(計測範囲：-700～10,000m)、高度メモリ(計測月日・時刻・高度を最大30本マニュアルメモリ)、自動記録データ：最高/最低高度、オートメモリ(積算上昇/下降高度表示)、登山記録データ14本(最高/最低高度、オートメモリ(積算上昇/下降高度表示))、高度差計測(-3,000～3,000m)、計測間隔設定機能(5秒/2分毎)※最初の3分間のみ1秒毎●温度計測機能(計測範囲：-10～60℃)●フル充電時からソーラー発電無しの状態での駆動時間(機能使用の場合：約7ヵ月/パワーセービング状態の場合：約23ヵ月)

[PRG-270]●方位計測機能：16方位・方位の角度(0～359°)を計測、方位連続計測(60秒)、東西南北をグラフィック表示、ベアリングメモリ(方位の角度、記録した方向を示すグラフィックを1本メモリ)、磁気偏角補正機能、方位補正機能●気圧計測機能(計測範囲：260～1,100hPa)、気圧傾向グラフ表示(過去42時間分を表示)、気圧差グラフィック、気圧傾向インフォメーションアラーム(特徴的な気圧の変化が起こった場合に矢印と報音でお知らせします)●高度計測機能/相対高度計(計測範囲：-700～10,000m)、高度メモリ(計測月日・時刻・高度を最大30本マニュアルメモリ)、自動記録データ：最高/最低高度、オートメモリ(積算上昇/下降高度表示)、登山記録データ14本(最高/最低高度、オートメモリ(積算上昇/下降高度表示))、高度差計測(-3,000～3,000m)、計測間隔設定機能(5秒/2分毎)※最初の3分間のみ1秒毎●温度計測機能(計測範囲：-10～60℃)●フル充電時からソーラー発電無しの状態での駆動時間(機能使用の場合：約9ヵ月/パワーセービング状態の場合：約24ヵ月)

[PRG-280]●方位計測機能：16方位・方位の角度(0～359°)を計測、方位連続計測(20秒)、ベアリングメモリ(方位の角度、記録した方向を示すグラフィックを1本メモリ)、磁気偏角補正機能、方位補正機能●温度計測機能(計測範囲：-10～60℃)●電池寿命：約2年

[PRX-7000]●方位計測機能：方位連続計測(20秒)、北方位指針機能、方位補正機能●気圧計測機能(計測範囲：260～1,100hPa)、気圧差インジケータ(±10hPa)●高度計測機能/相対高度計(計測範囲：-700～10,000m)●温度計測機能(計測範囲：-10～60℃)●フル充電時からソーラー発電無しの状態での駆動時間(機能使用の場合：約7ヵ月/パワーセービング状態の場合：約30ヵ月)

[PRX-2000]●方位計測機能：16方位・方位の角度(0～359°)を計測、方位連続計測(20秒)、東西南北をグラフィック表示、ベアリングメモリ(方位の角度、記録した方向を示すグラフィックを1本メモリ)、磁気偏角補正機能、方位補正機能●気圧計測機能(計測範囲：260～1,100hPa)、気圧傾向グラフ表示(過去24時間分を表示)、気圧差グラフィック●高度計測機能/相対高度計(計測範囲：-700～10,000m)、高度メモリ(計測月日・時刻・高度を最大25本マニュアルメモリ)、最高/最低高度表示、オートメモリ(積算上昇/下降高度表示、累積積算上昇/下降高度表示)、高度差計測(-3,000～3,000m)、高度傾向グラフ表示、計測間隔設定機能●温度計測機能(計測範囲：-10～60℃)●フル充電時からソーラー発電無しの状態での駆動時間(機能使用の場合：約5ヵ月/パワーセービング状態の場合：約23ヵ月)

機能比較表									
PRO TREK	PRW-6000	PRW-3500	PRW-2500	PRW-3000	PRG-270	PRG-280	PRX-7000	PRX-2000	
電波受信	日本/北米/ヨーロッパ/中国地域対応	日本/北米/ヨーロッパ/中国地域対応	日本/北米/ヨーロッパ/中国地域対応	日本/北米/ヨーロッパ/中国地域対応	—	—	日本/北米/ヨーロッパ/中国地域対応	日本/北米/ヨーロッパ/中国地域対応	
タフソーラー	●	●	●	●	●	—	●	●	
スマートアクセス	●	—	—	—	—	—	●	—	
針位置自動補正機能	●	—	—	—	—	—	●	—	
方位計測	(磁気偏角補正)	(磁気偏角補正)	(磁気偏角補正)	(磁気偏角補正)	(磁気偏角補正)	(磁気偏角補正)	●	(磁気偏角補正)	
ベアリングメモリ ^{※1}	—	—	—	—	—	—	—	—	
高度計測 ^{※2}	10,000m	10,000m	10,000m	10,000m	10,000m	—	10,000m	10,000m	
高度計測間隔 ^{※3}	5秒毎1時間/ 2分毎24時間切替	5秒毎1時間/ 2分毎24時間切替	5秒毎1時間/ 2分毎24時間切替	5秒毎1時間/ 2分毎24時間切替	5秒毎1時間/ 2分毎24時間切替	—	5秒毎1時間/ 2分毎24時間切替	5秒毎1時間/ 2分毎24時間切替	
積算高度	上昇 / 下降	上昇 / 下降	上昇 / 下降	上昇 / 下降	上昇 / 下降	—	—	上昇 / 下降	
高度差計測	(高度差インジケータ)	(数値表示)	(数値表示)	(数値表示)	(数値表示)	—	—	(数値表示)	
高度メモリ	マニュアル30本	マニュアル30本	マニュアル14本	マニュアル30本	マニュアル30本	—	—	マニュアル25本	
気圧計測 (気圧傾向グラフ)	260～1,100hPa (気圧差インジケータ)	260～ 1,100hPa(有)	260～ 1,100hPa(有)	260～ 1,100hPa(有)	260～ 1,100hPa(有)	—	260～1,100hPa (気圧差インジケータ)	260～ 1,100hPa(有)	
温度計測	-10～60℃	-10～60℃	-10～60℃	-10～60℃	-10～60℃	-10～60℃	-10～60℃	-10～60℃	
ワールドタイム	●	●	●	●	●	●	●	●	
タイドグラフ/ムーンデータ	—	—	—	—	—	—	—	—	
日の出・日の入り	—	—	—	—	—	—	—	—	
ストップウォッチ	1/100秒	1/10秒	1/100秒	1/10秒	1/10秒	1/100秒	1/1秒	1/100秒	
タイマー	●	●	●(ヨットレース対応)	●	●	●	—	●	
時刻アラーム	5本	5本	5本	5本	5本	5本	1本	5本	
バッテリーインジケータ表示/ パワーセービング機能	●/●	●/●	●/●	●/●	●/●	—/—	●(バッテリー充電警告機能) /●	●/●	
フルオートカレンダー	●	●	●	●	●	●	●	●	
操作音ON/OFF切替機能	●	●	●	●	●	●	—	●	
ライト (残照時間切替機能)	フルオート高輝度LEDライト (1.5秒/3秒)	フルオート高輝度LED/バックライト (1.5秒/3秒)	フルオートバックライト (1.5秒/3秒)	フルオート高輝度LED/バックライト (1.5秒/3秒)	フルオート高輝度LED/バックライト (1.5秒/3秒)	オート高輝度LEDライト (1.5秒/3秒)	フルオート高輝度LEDライト (1.5秒/3秒)	フルオートEL/バックライト (1.5秒/3秒)	
防水	10気圧	20気圧	20気圧	10気圧	10気圧	10気圧	10気圧	10気圧	
耐低温	-10℃	-10℃	-10℃	-10℃	-10℃	-10℃	-10℃	-10℃	
本体サイズ(mm) (縦×横×厚さ)	57.9×52.1×12.8	56.9×53.4×14.5 ^{※4}	56.3×50.6×15.0	56.0×47.0×12.3	54.6×52.4×14.4	56.6×53.7×15.6	57.0×50.1×14.0	57.0×47.7×11.3	

※1 ベアリングメモリとは、方位計測機能で測定した方角をメモリでできる機能です。 ※2 高度計は気圧変化を高度変化に変換する相対高度計です。気圧が自然現象により変化すると、計測値の高度も変化します。

※3 全モデルははじめの3分間は5秒間隔で計測。(PRW-6000/3500/3000、PRG-270は、最初の3分間は1秒間隔) ※4 PRW-3500/S3500/PRW-3500Y/3500Tは厚さ14.8mm)

電波時計の使用環境について

電波時計は、テレビやラジオと同様に、電波を受信するものです。以下のような環境では受信できない場合があります。

- 自動車、電車、飛行機など、乗物の中。●電波障害が起きやすい、工事現場、空港のそば、交通量の多い場所など。●高压線、架線の近く。
- 家庭電化製品、OA機器のそば。●金属板の上、山の裏側など。●マンションやビルなどの鉄筋、鉄骨の建物の中、およびその周辺。

※但し、窓際などでは受信しやすくなります。※その他季節や天候、時間帯などにより、標準電波を受信できない場合があります。

※電波受信が行なわれない場合は、通常のクォーツ精度(月差±15秒以内)で動作します。

標準電波・電波発信情報に関する詳しい情報は、こちらのホームページをご覧ください。

【独立行政法人情報通信研究機構】<http://www.nict.go.jp/index-j.html>

【日本標準時グループ】<http://jij.nict.go.jp> ※標準電波は独立行政法人情報通信研究機構(NICT)が運用しています。

《機能・操作・購入先等のご相談窓口》

 **0570-088955**
ナビダイヤル。全国一律料金でご利用いただけます。
<http://casio.jp/support/contact/before/>

PHS・IP電話・公衆電話からは03-5334-4869

受付時間：月曜日～土曜日 AM9:00～PM5:30

(日・祝日・弊社指定休業日は除く)

安全上のご注意 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。

- | | |
|---|--------------------------------------|
|  警告 | ●20気圧・10気圧防水機種は、スキューバダイビングには使用できません。 |
|---|--------------------------------------|

●電波時計は標準電波を受信して時刻修正を行いますが、時計内部の演算処理等により若干(1秒未満)のずれが発生します。
●標準電波は送信施設の整備等の都合により停波されることがあります。●時計にあらかじめセットされている電池は、時計の機能や性能をチェックするためのモニター用電池です。●デザイン・仕様は改良のため予告なく変更することがあります。●お買い求めの時には、保証書を記入事項確認の上、お受け取りください。●品切れの際はご容赦ください。●このカタログの記載内容は、2015年6月現在のものです。●表示価格は、すべてメーカー希望小売価格です。●掲載商品の大きさは実物と異なります。●掲載商品の色調は印刷のため実物と異なることがあります。●このカタログの内容についてのお問い合わせは、お近くの販売店にご相談ください。●この印刷物で使用している写真、文等々のインターネットなどの無断転載はお断りいたします。

カシオ計算機株式会社 | 製品情報

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2 <http://casio.jp>





進化は、
さらなる領域へ。

方位、気圧/高度、温度の計測が可能なトリプルセンサーで、
自然現象の変化をすばやく感知し、フィールドでの的確な行動を支援。
さらに、グローブ着用時でも迅速かつ確実な計測が可能なダイレクトボタン、
計測情報を的確に伝える視認性の高いディスプレイ、
ワールドワイドな活動に役立つマルチバンド6電波ソーラーなど、
プロユースに応える先進のファンクションを装備。
信頼に値するアウトドアギアとして独自の進化を続けるプロトレック。

そして、2015年。
先進の計測機能を備えたトリプルセンサーVer.3搭載モデルに、
マルチフィールド対応の20気圧防水モデルが登場し、
多彩なシーン、幅広いユーザーに応えるラインアップがさらに充実。

真のユーザビリティを追求し続けるフル“アウトドアスペック”ギア。
活動領域を広げ続ける、その進化に終わりはない。
プロトレック、自然を愛するすべての人へ。

Feel the field



プロトレックと
ともに。
さあ、
フィールドへ
でかけよう。

使う場所、使う時、使う人を選ばない
ユーザビリティに磨きをかけ、
真のアウトドアギアを目指して
進化を続けるプロトレック。
本格登山やトレッキングから、
カヤックなどのウォータースポーツまで、
さまざまなアクティビティに挑む
すべての人をサポートする。



アナログで知り、
デジタルで読む。

トリプルセンサー・電波ソーラー

Combination Line

PRW-6000



活動領域は、
山、川、海へ。

トリプルセンサー・電波ソーラー

Multi Field Line

PRW-3500 | PRW-2500



プロトレック最高峰、
マナスル。

トリプルセンサー・電波ソーラー

Prestige Line

PRX-7000 | PRX-2000



多機能を、
軽快に使いこなす。

トリプルセンサー・電波ソーラー

Slim Line

PRW-3000



トリプルセンサー・タフソーラー PRG-270



ツインセンサー PRG-280

トリプルセンサー・電波ソーラー

Combination Line

アナログで知り、デジタルで読む。
実用性を追求したコンビネーションモデル。

PRW-6000

| Triple Sensor Ver.3 | Smart Access | Tough Movement |

冒険心バージョンアップ。

アナログで直感的に、デジタルで正確に。自然の変化を感知する。

装着性に優れたスリムデザインに、

簡単操作を実現するスマートアクセスを搭載。



トリプルセンサー Ver.3

高度計測

高度を1秒間隔*/1m単位で計測

高度差インジケータ(例:-30m)



高度傾向グラフ 高度表示(例:1228m)

気圧/温度計測

急激な気圧変化をアラーム通知

気圧差インジケータ(例:-3hPa)



気圧傾向グラフ 気圧表示(例:1013hPa) 温度表示(例:26.4°C)

方位計測

方位を60秒間連続計測

North



16方位(例:NW) 方位の角度(例:315°)

*高度計測の開始から3分間は1秒計測、
その後は2分/5秒間隔(切替可能)で計測します。

Function

アナログで直感的に、デジタルで正確な情報認識が可能に。



濡れても気にしない。

- 10気圧防水

リバートレッキングや不意の悪天候などで実用性を発揮する10気圧防水仕様。

光を力に。世界のフィールドへ。

- マルチバンド6電波ソーラー

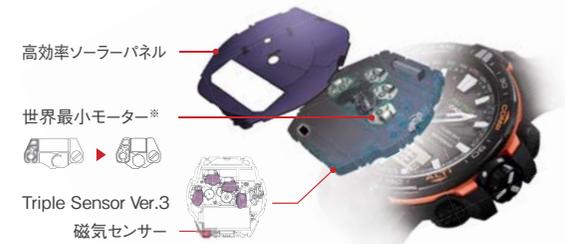
わずかな光を動力にかえ、各種機能を安定駆動させるとともに、世界6局の標準電波を受信し時刻を自動修正する。



トリプルセンサーVer.3をアナログウォッチに初搭載。

針を駆動するモーターの驚異的な小型化と、よりパワフルな電力供給を可能にする高効率ソーラーパネルの開発により、アナログウォッチへのトリプルセンサーVer.3の搭載を実現。先進のセンサー技術で、方位、気圧/温度、高度を高速かつ高精度に計測し、細かい液晶表示と多彩な針の表現で、アウトドアでの的確な行動をサポートする。

※2015年5月現在、ソーラー電波時計に採用しているモーターとして、当社調べ。



より多くの情報を把握する。

- コンビネーションモジュール

4つの小型モーターで時針・分針・秒針・モード針を個別制御し、すばやいモード切り替えや多機能表示を可能にした。また、液晶も大型化しドット表示を採用することで、より細かい表示を実現している。



多機能を簡単に使いこなす。

- スマートアクセス

簡易ロックが可能な電子式リユーススイッチの搭載により、多機能の直感的コントロールを実現。高度補正、アラーム・タイマー設定、ワールドタイム都市切替などを、簡単なりゅうず操作で可能にする。



液晶表示を邪魔しない。

- 針退避機能

各針を独立駆動させることで、計測モード時、針が液晶表示と重なる場合、針を液晶表示の上から一時的に退避。



暗所で自然を読む。

- フルオートダブルLEDライト

白色LEDを2灯搭載し、針と液晶を明るく照射。蓄光との併用により、暗所において優れた視認性を確保する。

※写真はPRW-6000Y-1AJFです



ヒマラヤの時間を知る。

- ワールドタイム

8000m峰の8座が位置するネパール・カトマンズを含む世界主要都市の時刻を表示。

Design

より薄く、より軽く、より使いやすく。ツールコンセプトを具現化。



計測値が一目瞭然。

- 判読性に優れたフェイスデザイン

大きく見やすくなった液晶や、大型の時・分・秒針を搭載。時刻や計測データをすばやく読み取れる判読性を確保した。



使いやすさをカタチに。

- 大型ダイレクトボタン

使用頻度の高い方位、高度計測用に、ワンタッチ計測可能なダイレクトボタンを独立配置。大型サイズのボタンを採用し、グローブ着用時でも確実な操作を可能にする。



センサー機能を支える。

- メタルセンサーカバー

9時位置にある圧力センサーを保護するカバーにメタル素材を使用。堅牢性を高めるとともに、10気圧防水の気密性も確保する。



アウトドアギアとしての佇まい。

- デュアルレイヤードベゼル

アルミリングとステンレスベゼルで構成した二体構造ベゼルを採用。アルミリングには、アクセントカラーを配色。



腕もとに軽快さを。

- スリムデザイン

モーターの小型化や高密度実装技術により、多機能を搭載しながら、ケース厚12.8mmの薄型サイズを実現。



抜群のフィット感と耐久性。

- カーボンファイバーインサートバンド
[PRW-6000Y/S6000Y]

引張耐久性に優れたバンド素材を採用。裏面には、腕に沿って自然にバンドを装着するための裏面カバーを装備。



Line up

本格登山からタウンユースまで。幅広く使えるマテリアル&カラー。



PRW-6000Y-1JF
¥64,000+税
◎カーボンファイバーインサートバンド



PRW-6000Y-1AJF
¥64,000+税
◎カーボンファイバーインサートバンド



PRW-6000YT-1JF
¥95,000+税
◎チタンクバンド
◎サファイアガラス



PRW-6000YT-1BJF
¥95,000+税
◎チタンクバンド
◎サファイアガラス



こだわりの素材で耐久性を向上したRMシリーズ

引張強度に優れたカーボンファイバーシートを樹脂にインサートした強靱なバンドを採用。風防には、傷がつきにくく視認性の高いサファイアガラスを採用。



PRW-S6000Y-1JF
¥72,000+税
◎カーボンファイバーインサートバンド
◎サファイアガラス



New
PRW-S6000Y-1AJF
¥72,000+税
◎カーボンファイバーインサートバンド
◎サファイアガラス



トリプルセンサー・電波ソーラー

Multi Field Line

山へ、海へ。多彩なフィールドで
本領を発揮する本格アウトドアギア。

PRW-3500

| Triple Sensor Ver.3 | Multi Band 6 | Tough Solar | 20-bar water resistance |

大自然のまんなかへ。

20気圧防水の堅牢ボディに、先進のトリプルセンサーVer.3を搭載。

過酷な使用環境で、自然現象の変化を高精度に捉え、

登山やリポートレッキングなど、

さまざまなアクティビティにおける的確な行動をサポート。



トリプルセンサー Ver.3

高度計測

高度を1秒間隔※/1m単位で計測



※高度計測の開始から3分間は1秒計測、
その後は2分/5秒間隔(切替可能)で計測します。

気圧/温度計測

急激な気圧変化をアラーム通知



温度表示(例:26.4℃)

気圧差グラフィック

方位計測

方位を60秒間連続計測



東西南北をグラフィック表示

PRW-3500

| Triple Sensor Ver.3 | Multi Band 6 | Tough Solar | 20-bar water resistance |

Function 20気圧防水をはじめ、マルチフィールド対応のハイスペックを搭載。



水に強い。

- 20気圧防水



不意の天候悪化をはじめ、沢登りやラフティング、シーカヤックや釣りなど、水上での激しい動きにも対応。

光を力に。世界のフィールドへ。

- マルチバンド6電波ソーラー



暗闇でも読める。

- フルオート高輝度LEDバックライト



周囲の明暗を感知し、一定角度以上に腕を傾げるだけでLEDライトが自動点灯。明るい場所では作動せず、無駄な電力消費を抑える。

急な荒天に慌てない。

- 気圧傾向インフォメーションアラーム



気圧の急降下や急上昇など、注意すべき変化があった場合にアラーム音で報知する。

より綿密な行動計画のために。

- 日の出・日の入り時刻表示

指定した日の日の出・日の入り時刻を表示。登山やキャンプ等に役立つ。

ヒマラヤの時間を知る。

- ワールドタイム

8000m峰の8座が位置するネパール・カトマンズを含む世界主要都市の時刻を表示。

PRW-3500

| Triple Sensor Ver.3 | Multi Band 6 | Tough Solar | 20-bar water resistance |

Design

様々な自然環境の中で、確実な使用を可能にする堅牢&実用デザイン。



方位を掴む。

- レジスターリング

ステンレス製の大型レジスターリングを装備。回転刃をモチーフに、天面をフラットに近づけるとともに、側面に刻みを入れ、実用性の追求とともに、アウトドアギアらしい存在感を主張するデザインに仕上げた。

ワンプッシュで自然を読む。

- 大型ダイレクトボタン

ワンプッシュで方位、気圧/温度、高度の計測が可能なダイレクトボタンを搭載。大型サイズのボタンにチェックリングを施し、グローブ着用時の操作にも対応。フロントにはライト専用ボタンも装備した。

機能を直感的に把握。

- 機能アイコン

各ダイレクトボタンの近くには、直感的に機能を認識できるよう、方位・気圧・高度を示すアイコンを採用。

ケースとバンドを繋ぐ命綱

- 大型スクリュービス

ケースとバンドの接続部に大型のスクリュービスを使用。連結強度を高め、過酷な使用環境下におけるバンド外れを防止する。



Line up

カラーで選べる、素材で選べる。多彩なラインアップ。



New

New

New

New

New

New

PRW-3500-1JF
¥42,000+税
◎樹脂バンド



PRW-3500Y-4JF
¥44,000+税
◎樹脂バンド



PRW-3500Y-1JF
¥44,000+税
◎樹脂バンド



PRW-3500T-7JF
¥58,000+税
◎チタンムクバンド



RMシリーズ
PRW-S3500-1JF
¥56,000+税
◎カーボンファイバー
インサートバンド
◎サファイアガラス



カーボンファイバーインサートバンド
引張強度に優れたカーボンファイバーシートを樹脂にインサートした強靱なバンドを採用。風防には、傷がつきにくく視認性の高いサファイアガラスを採用。

PRW-2500

| Triple Sensor | Multi Band 6 | Tough Solar | 20-bar water resistance |

タイドグラフ/ムーンデータ搭載。20気圧防水モデル。

フィッシングなどマリネジャーで活躍するタイドグラフ/ムーンデータ
タイドグラフは、月齢の周期性と月潮間隔時間をもとに、現在の潮の様子を表示。場所による干満時間の違いを補正する。満潮時刻補正機能付き。ムーンデータは、知りたい日の月齢と月の満ち欠けをグラフィック表示。フィッシングなどマリネジャーに役立つ。

【タイドグラフ / ムーンデータ】



月齢、月の形を表示するムーンデータ
潮汐情報を表示するタイドグラフ

悪天候や水上での使用にも対応する20気圧防水

不意の天候悪化をはじめ、ラフティングやヨットレースなど、水上での激しい動きにも安心な20気圧防水設計。



PRW-2500-1JF
¥40,000+税
◎樹脂バンド



PRW-2500T-7JF
¥54,000+税
◎チタンムクバンド



トリプルセンサー・電波ソーラー

Slim Line

装着性に優れたスリムボディに、
トリプルセンサーVer.3を搭載。

PRW-3000

| Triple Sensor Ver.3 | Multi Band 6 | Tough Solar |

自然は読める。

より速く、より長く、より正確に自然を感知する

トリプルセンサーVer.3搭載。

電波ソーラープロトレックPRW-3000。



トリプルセンサー Ver.3

高度計測

高度を1秒間隔*/1m単位で計測



*高度計測の開始から3分間は1秒計測、
その後は2分/5秒間隔(切替可能)で計測します。

気圧/温度計測

急激な気圧変化をアラーム通知



温度表示(例:28.1°C) 気圧差グラフィック

方位計測

方位を60秒間連続計測



東西南北をグラフィック表示

Function

デジタル表現を駆使した多彩な情報表示など、充実の機能を搭載。

急な荒天に慌てない。

- 気圧傾向インフォメーションアラーム



気圧の急降下や急上昇など、注意すべき変化があった場合にはアラームで知らせる。

暗闇でも読める。

- フルオート高輝度LEDバックライト



周囲の明暗を感知し、一定角度以上に腕を傾げるだけでLEDライトが自動点灯。明るい場所では作動せず、無駄な電力消費を抑える。

より綿密な行動計画のために。

- 日の出・日の入り時刻表示



指定した日の日の出・日の入り時刻を表示。登山やキャンプ等に役立つ。

世界6局の標準電波に対応。

- マルチバンド6

日本(2局)、中国、アメリカ、イギリス、ドイツの標準電波を受信。ホームタイムの都市設定を変更することで、時刻を自動修正する。

濡れても気にしない。

- 10気圧防水

リポートレッキングや不意の天候悪化などで実用性を発揮する10気圧防水仕様。

ヒマラヤの時間を知る。

- ワールドタイム

8000m峰の8座が位置するネパール・カトマンズを含む世界主要都市の時刻を表示。

Design

より使いやすく、コンパクトに。ユーザビリティを追求したデザイン。

ワンブッシュで自然を読む。

- 大型ダイレクトボタン

ワンブッシュで方位、気圧/温度、高度計測が可能な大型ダイレクトボタンを採用。堅牢な金属材料にチェッカーリングによる滑り止め加工を施し、操作性を高めた。

軽さを追求。

- 軽量アルミベゼル

ベゼルの素材にアルミニウムを使用し、軽量化を図り、長時間装着する際の負担を軽減。

(PRW-3000YT/S3000を除く)

機能を直感的に把握。

- 機能アイコン

各ダイレクトボタンの近くには、直感的に機能を認識できるよう、方位・気圧・高度を示すアイコンを採用。

抜群のフィット感と耐久性。

- ソフトウレタンバンド

高い引張強度や耐久性を保ちながら、快適な装着感を実現。さらに、裏面には腕の表面に沿って自然に装着するためのバンド裏面カバーを装備した。また、バンド上部に方位計測の指標となる突起を配置し、機能性を向上させた。

(PRW-3000T/3000YT/S3000を除く)

こだわりの素材で耐久性を向上。

- RMシリーズ [PRW-S3000]

引張強度に優れたカーボンファイバーシートを樹脂にインサートした強靱なバンドを採用。風防には、傷がつきにくく視認性の高いサファイアガラスを採用。

Line up

着ける人を選ばない。コンパクトサイズ & カラーバリエーション。



PRW-3000-1AJF
¥40,000+税
◎ソフトウレタンバンド



PRW-3000-1JF
¥40,000+税
◎ソフトウレタンバンド



PRW-3000-4JF
¥40,000+税
◎ソフトウレタンバンド



PRW-S3000-1JF
¥54,000+税
◎カーボンファイバーインサートバンド
◎サファイアガラス



PRW-3000T-7JF
¥54,000+税
◎チタンムクバンド



PRW-3000YT-1JF
¥76,000+税
◎チタンムクバンド
◎サファイアガラス



トリプルセンサー・タフソーラー

PRG-270

| Triple Sensor Ver.3 | Tough Solar |

進化した計測機能、トリプルセンサーVer.3とタフソーラーを搭載。



自然変化を的確に感知する トリプルセンサーVer.3

高度を1秒間隔*/1m単位で高速・高精度に計測。方位を60秒間連続計測。さらに、気圧計測精度の向上で、急激な気圧変化をアラームで知らせるなど、アウトドアギアとしての性能が飛躍的に進化した。

* 高度計測の開始から3分間は1秒計測、その後は2分/5秒間隔(切替可能)で計測します。

暗所での視認性を確保する フルオート高輝度LEDバックライト

周囲の明暗を感知し、一定角度以上に腕を傾げるだけでLEDライトが自動点灯。明るい場所では作動せず、無駄な電力消費を抑える。

光を動力に変えるタフソーラー

わずかな光でも発電し各種機能を安定駆動させるタフソーラーを搭載。

行動計画に役立つ日の出・日の入り時刻表示

指定した日の日の出・日の入り時刻を表示。登山やキャンプ等に役立つ。

ツインセンサー

PRG-280

| Twin Sensor | 20-bar water resistance |

方位、温度計測可能なツインセンサー搭載。20気圧防水モデル。



方位、温度計測可能なツインセンサー

COMPボタンを押すと、秒針が北を指針。現在の方位角と16方位をデジタル表示する。ベアリングメモリー機能も搭載し、周囲の視界が悪いときでも、計測した地図上の現在地と目標地点の方位を記録させて、目的地や目標地点の方向を確認しながら進むことができる。また、温度計測にも対応。計測値を液晶にデジタル表示する。

方位計測

方位の角度(例:90°)

16方位(例:東)

小針がCOMPASSモードを示す



多彩なフィールドで使える 20気圧防水

不意の天候悪化をはじめ、沢登りやラフティング、シーカヤックや釣りなど、水上での激しい動きにも対応。

方位の簡易メモリーに役立つ レジスターリング

回転機構で方位をメモリーする大型レジスターリングを搭載。ローレット処理を施し、グローブ装着時の操作性を高めるとともに、アウトドアギアとしての機能感、緻密感を演出。

暗所での視認性を確保する スーパーイルミネーター(LEDライト)

高輝度なLEDを搭載。鮮やかな光で文字板を照らし、暗所で優れた視認性を発揮する。

すばやく確実に操作できる ダイレクトボタン

方位計測機能をワンプッシュで操作できるダイレクトボタンを独立配置。滑り止め効果のある刻みパターンを施した大型ボタンを採用することにより、グローブ装着時でもワンプッシュでの操作が可能に。



PRG-270-1JF
¥23,000+税
◎樹脂バンド

PRG-270-1AJF
¥23,000+税
◎樹脂バンド

PRG-270-4AJF
¥23,000+税
◎樹脂バンド

PRG-270-6AJF
¥23,000+税
◎樹脂バンド

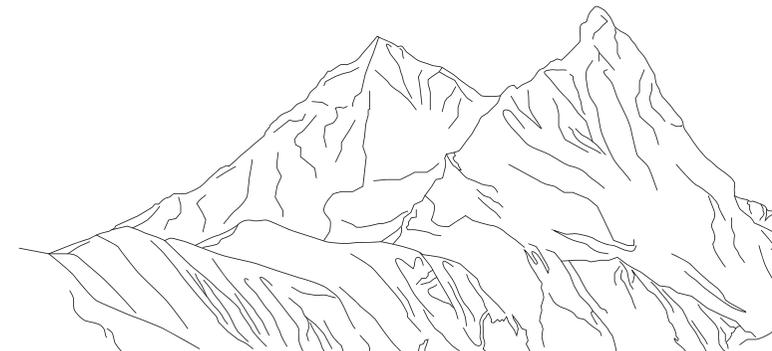


PRG-280-1JF
¥26,000+税
◎樹脂バンド

PRG-280-2JF
¥26,000+税
◎樹脂バンド



PRO TREK Ambassadors



PRO TREK × 竹内洋岳

Hiroataka Takeuchi

プロ登山家

Profile / 1971年東京都生まれ。一気に頂上を目指すアルパインスタイルを積極的に取り入れた少人数・軽装備の登山で一時期に複数のサミットを狙う登山スタイルで知られる。2012年5月26日、日本人初の8000m峰14座完全登頂に成功。ダウラギリ登頂時には、プロトレック マナスルPRX-7000Tをベースにしたモデルを着用。

weblog.hochi.co.jp/takeuchi/

www.facebook.com/hiro14takeuchi

竹内洋岳プロデュース映像プロジェクト「The Real Climbing」公開中
www.ranacosta.net

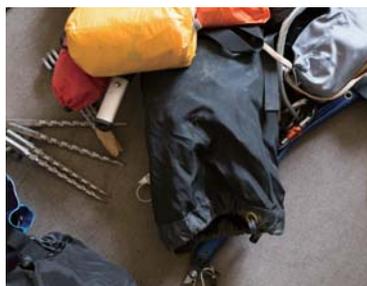


時計をめぐる、プロ登山家の考察

登山家が時計に求めるもの

2012年、日本人初の8000m峰14座完登を成し遂げた竹内洋岳。プロトレック・アンバサダーの中でも、彼は特別な存在だ。登山における使用状況を伝えるだけでなく、開発現場にも積極的に顔を出す。

アンバサダーとなったのが2004年。そのとき支給されたのが、電波ソーラー化を実現させたPRW-1000だった。



「これはよく覚えてますね。当時の最新技術をすべて盛り込んだモデルでしたけど、形状が分厚すぎた。山で使うとロープやスリングに引っ掛かってとにかく煩わしい。だから私は、『腕にはめず、首からぶら下げて使いました』と、やや皮肉を込めて使用状況を伝え、二層液晶が厚みの要因ではと指摘しました」

「そうして出来上がったのが、一層液晶のPRW-1300。ようやく登山家が使えらるアクセサリになったわけですけど、技術者の意地を見たのはその後。2009年のPRX-2000は、液晶を二層に戻した上で、従来よりもさらに薄くなっていました」

一度は断念した技術を、進化させる事で再び世に放つ。竹内の言葉を借りれば、「使い手と作り手のせめぎ合い」が次の革新を生み出していく。そのことを物語るモデルとして彼は、2013年のPRW-3000をエポックメイキングな製品と高く評価する。



2005年発売 PRW-1000 2007年発売 PRW-1300 2009年発売 PRX-2000 2013年発売 PRW-3000

信頼関係が進化を加速する

「消費電力を一気に10分の1に抑えながら、部品の軽量化でユーザービリティも向上する。散々無理な要望を伝えてきましたが、それを真直に受け止め、応えてくれたのは大したもの。お互いの信頼関係が出来てから、進化のスピードが速くなったように感じます」

意見を戦わせることで良いものができる。それは、開発現場に限ったことではない。プロ登山家と応援してくれるファンとの関係もまた然りだ。

「スポーツの世界では、観客から批判を受ける

ことで、プレイヤーの技術は向上していくもの。登山もそうでありたい。山登りをスポーツとして理解する人が増えて、プレイヤーもそれに応えていく。ひいてはそれが登山の発展に繋がると思うんです」

地球上にある全ての8000m峰を登っても、まだまだ登りたい山が尽きることはない。次なる目標は、2014年に挑んだマランフラン(6573m)への再挑戦。頂に立てば、人類初の快挙となる。

「8000m峰が“高さ”ならば、マランフランには“未踏峰”という個性があります。まだ誰も足を踏み入れていない場所にこの足で立ってみたい。未知なる山とのせめぎ合いは凄く楽しいです！」



業績

- 1995年 マカール(8463m)遠征隊に参加し8000m峰初登頂を成功
- 1996年 8000m峰の2座目エベレスト(8848m)、3座目 K2(8611m)の登頂成功
- 2001年 国際公墓隊に初参加し4座目のナンガパルバット(8126m)登頂成功
- 2004年 5座目アンナプルナ(8091m)、6座目ガッシャブルムI峰(8080m)登頂成功
- 2005年 7座目シジャパンマ(8027m)登頂成功
- 2006年 8座目カンチェンジュンガ(8586m)登頂成功、14座完登を表明しプロ登山家を宣言
- 2007年 9座目マナスル(8163m)登頂成功
- 2008年 10座目ガッシャブルムII峰(8034m)、11座目ブロードピーク(8051m)登頂成功
- 2009年 12座目ローツェ(8516m)登頂成功
- 2011年 13座目チョー・オユー(8201m)登頂成功
- 2012年 14座目ダウラギリ(8167m)登頂し、日本人初、世界で29人目の8000m峰14座完全登頂を果たす
- 2013年 第17回植村直己冒険賞を受賞、4月より立正大学客員教授に就任
文部科学大臣顕彰 スポーツ功労者顕彰 受賞

トリプルセンサー・電波ソーラー

Prestige Line

素材、仕上げ、機能にこだわった、プロトレック最高峰ライン。

MANASLU

頂点を目指す、すべての人へ。

マナスル、それは世界に14座ある8000m峰のひとつ、
別名“精霊の山”と呼ばれる標高8163mの山。

欧米諸国が威信をかけ初登頂の称号を競うなか、1956年、横有恒率いる日本隊が登頂に成功。

その挑戦と偉業は、戦後復興の象徴として人々の心を捉え、

時代を超えて語り継がれる伝説となった。

この伝説の山の名を冠したギアも、さらなる高みへと挑む不屈の信念から生まれた。

プロユースに求められる機能性、実用性。最高峰にふさわしい素材、仕上げ。

細部に至るまで妥協なくこだわった逸品。

頂点を目指す、すべての人へ。

進化を続けるフル“アウトドアスペック”電波ソーラー、

プロトレック最高峰、MANASLU。

PRX-7000

| Triple Sensor | Smart Access | Tough Movement |

4針のギア。

プロトレック初、4針フルアナログ
+スマートアクセス搭載。

Technology

Smart Access 計測値をフルアナログ表示。
スマートアクセス搭載トリプルセンサー

3つの小型センサーで方位、気圧/高度、
温度を計測し、時計・分針・秒針・モード針
の4針で表示。スマートアクセスの搭載により、
多彩な計測値表示と各種機能の感覚的
な操作を実現。



アウトドアギアとして高い視認性を発揮
大型針や時字にネオブライツ蓄光を採用。
さらに、フルオート高輝度LEDライトも搭載し、
夜間の視認性を向上。



簡単なりゅうず操作で
時刻を表示するワールドタイム

ネパール・カトマンズを含む世界29都市の
時刻を表示。日をまたぐ時差にも対応し、
海外での使用に役立つ。



TOUGH MVT. アナログソーラー電波時計の
信頼性を向上するタフムーブメント

4つの機能で多機能アナログウォッチの信頼性を向上。
■ マルチバンド6 ■ タフソーラー
■ ハイブリッドマウント構造 ■ 針位置自動補正機能

ユーザビリティを追求したダイレクトボタン

ワンプッシュで方位、高度計測が可能。また、フロント部には
ライト専用キーを装備。



PRX-7000T-7JF
¥135,000+税
◎チタンクバンド
◎サファイアガラス



Design

装着感と強度にこだわったデザイン

多機能を搭載しながら、独自の
高密度実装技術や二体構造
ベゼルなどにより、腕に
フィットする薄型デザインを実現。
また、高度な鍛造成型により、
チタン製の裏蓋でバンド
接続部を構成。連結強度と
ともに質感も高めている。



プロトレック最高峰ラインにふさわしい
上質な仕上げ



チタンカーバイト
処理
ザラツ研磨
無反射コーティング
サファイアガラス

プロトレック最高峰、
PRX-7000を生み出す
「Premium Production Line」



先進のテクノロジーと匠
の技を融合。山形カシオ
が有するハイエンドモ
デルに特化した生産ライン。

PRX-2000

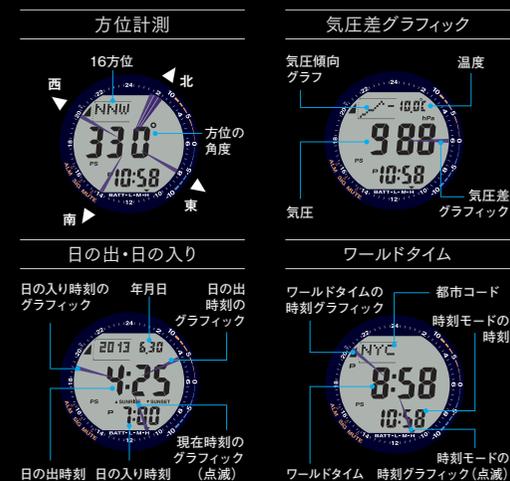
| Triple Sensor | Multi Band 6 | Tough Solar |

質実剛健、そして多機能。

アウトドアギアとしての真価を
発揮する多彩な機能を搭載。

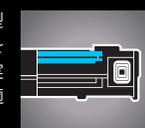
Technology

トリプルセンサーの計測値をわかりやすく表示する2層液晶
内蔵の小型センサーで方位、気圧/高度、温度を計測し、2層
液晶にわかりやすく表示。複数情報を表示できる多彩な表現
力で、方位表示や気圧差グラフィック、日の出・日の入りなど、
多機能のグラフィック表示を可能にした。



11.3mmのケース厚を実現した高密度実装技術

薄型W-LCD構造や縦置き実装の一体型
アンテナの採用などにより、小型・薄型化を
徹底追求。さらに、カシオ独自の高密度実
装技術によって、省スペースにパーツを最適
配置し、11.3mmのケース厚を実現した。



PRX-2000T-7JF
¥95,000+税
◎チタンクバンド
◎サファイアガラス



Design

グローブ装着時でも優れた操作性を
発揮するフルメタル計測ボタン

操作しやすいフルメタルの計測ボタンを採用。ケース
裏側には誤操作を防止するボタンガードを装備。



熟練の技による研磨仕上げ

ベゼル上面には、高度な職人の技を要する
ザラツ研磨で、美しいミラー面を創出。

サファイアガラス

無反射コーティングを施したサファイアガラスを
採用。クリアな視認性と優れた耐傷性を実現。

連結強度を高めたバンド接続部

上下方向に伸ばしたチタン製ケースバックにバンドを
取り付けることで連結強度を向上。一体化されたデザイン
で強度はもちろん、質感、装着感も高めた。



仕上げ、素材の徹底的な追求

ベゼル、裏蓋、バンドなどの主要なメタルパーツに
チタンカーバイト処理を施したチタン素材を採用。

革新を刻む、冒険者たち

プロニーズに応えるアウトドアギアであるために、各界で活躍する一流のエキスパートとタイアップ。実際の使用体験をもとにしたインプレッション、多角的な視点からのアドバイスを、製品開発へフィードバック。ユーザビリティに磨きをかけ、ツールとしての完成度を高めていく。

田中正人

Masato Tanaka
プロ・アドベンチャーレーサー

Profile / 1967年埼玉県生まれ。1993年に第1回日本山岳耐久レースで優勝。レイドゴロワーズ・ボルネオ大会で日本人初完走を果たす。アドベンチャーレーサーとして数々の海外大会で実績を残してきた日本の第一人者。2002年に「イーストウインド・プロダクション」を設立。海外レースへの参加と国内アドベンチャーレースの普及に邁進。1秒間隔・1m単位の高度計測機能やペアリングメモリーなどのテクノロジーには氏のレースにおける使用体験の数々が活かされている。
www.east-wind.jp



人生は先の見えないアドベンチャー

極限を通して見えたもの

アドベンチャーレースとは、ひとことではいえず、アウトドアスポーツの複合競技。トレッキング、カヌーなどのパドリング、ロープを使った岩登りを基本とし、それらを必ず、男女混成チームで競う。「大きなレースだと距離は800km以上、期間も1週間から10日。リレー形式ではないので、チームはずっと一緒に行動しないとけません。スタートすれば夜間もノンストップなので、かなり過酷ですね」その過酷さを思い知ったのは、初めてアドベンチャーレースに参加した1994年のこと。当時会社員だった田中は、第1回日本山岳耐久レース優勝の実績を買われ「レイドゴロワーズ(アドベンチャーレースの元祖)」に初挑戦する日本チームに誘われたのだった。1週間以上もボルネオのジャングルを彷徨い、全てのチェックポイントを回るのに500kmあまりを走破したと話す。道なき道を駆け、川をずぶ濡れになって渡渉する。頼りになるのは地図とコンパスだけ。夜通し歩き続ける中、精神が崩壊し

かけた仲間もいたという。不思議なのは、それだけの極限状態を体験してなお、競技にのめり込んでいったことだ。田中はこのレースに参加した年の暮れ、会社に退職届を出している。「たった一度のアドベンチャーレースが、私にとっては強烈な体験だったんですね。もう無条件で、ここが自分の成長できる場所だと感じてしまった」レースの様子はもちろん、卓球部時代のしごきや、退職後の苦労話など、自らの生い立ちを田中は心の底から楽しそうに語る。アドベンチャーレーサーに必要な才能とは、苦しいことや辛いことに直面した時、創意工夫でそれを楽しみに変えてしまうところにあるのかもしれない。アドベンチャーレースでは、走るだけでなく、乗馬やダイビング、地図読みなど、あらゆるアウトドアスポーツに精通する必要がある。そのため、競技者のピーク年齢は30代後半とも言われるが、すでに田中は四十路を過ぎた。肉体的な旬は過ぎたという自覚もある中、どんな目標を描いているのか。

「目標は引退です。現役を引退して、監督とかマネジメントとか、もっとたくさんの方がレースに専念出来るような環境作りを後押ししたい」

信頼する相棒としてのプロトレック

「防水を謳ったウェアでも、中に水滴が入ることがあります。その点、プロトレックの信頼性は揺るぎません。雨に打たれても、激流にのみ込まれても、絶対に壊れない。おまけに電池交換の必要もない。過酷な条件になればなるほど、私には欠かせない相棒です。丈夫さは、間違いなく世界一の基準ですね」



並木敏成

Toshinari Namiki
プロフェッショナルアングラー

Profile / 1966年神奈川県生まれ。1990~1994年、日本国内のプロトーナメントにおいて、数々のタイトルを獲得。1995年渡米し、B.A.S.S.での挑戦を開始。1996年、日本人初のB.A.S.S.バスマスターズクラシック出場を果たす。2000年、独自ブランドのルアーを制作するO.S.P.Inc.を設立。アメリカのプロトーナメント組織FLWでは幾度も上位入賞を果たし、2005年第3戦で優勝、そして年間ランキング2位という実績を残す。2007年より、雑誌、TV、DVD、書籍、セミナーなど、バスフィッシングに関わる幅広い活動を展開。
t-namiki.net/



バスフィッシングに魅せられて

一途に貫いた、フィッシングへの想い

バスフィッシング界では知らない者はいない、圧倒的な実力と知名度を誇る並木敏成。釣りというイメージから、さぞ気長な性格なのかと思いきや、そうではないらしい。「僕はどちらかという短気。でも、短気って悪いことではないと思うんです。なんとか釣ろうとして場所を変えたり、スタンスを変えたり。いろいろ工夫するでしょ」並木が釣りに興味を覚えたのは小学生のころ。当時の人気漫画『釣りキチ三平』を読んだのがきっかけだった。小学6年生になると、手作りでルアーを作るまでになった。大学では水産学部在籍。釣りの授業こそ無かったが、臨海実習などで魚への理解は深まる。卒論のテーマは、ブラックバスの生態について。卒業後は、国内最大手の釣り具メーカーに就職した。その後、プロとしての自立を模索。26歳の時だった。「とにかくこの世界でナンバー1になりたかった。それに専念すれば、結果やお金は後からついてくるという考えです。飢え死にしない程度に稼いで、その道を究めること

を優先したんです」BASS OR DIEとは、当時自らにつけたキャッチフレーズだ。退社後3年で国内の大会を席卷し、年間チャンピオンにも輝いた並木は、次の舞台にアメリカを選ぶ。そして、2シーズン目には早くも年間ランキングの上位者だけが出られるバスマスターズクラシック出場を果たす。「安いキャンピングカーでボートを引っ張りながら大会を転戦しました。生活の基盤を向こうに移してチャレンジしたけど、ほぼ車のハンドルを握っているか、ボートの上に乗っているかのどちらかでしたね」釣りを思う存分楽しむという、少年のころからの夢は叶った。プロとしても成功した。だが、彼の人生の物語にはまだ続きがあるようだ。「バス釣ってほんと奥深いんですよ。アメリカで一番のアングラーでも、日本の繊細なバススタイルはこなせない。対応するには時間がかかるんです。毎年、新しいテクニックや新しいルアーが生み出されるし、すべてをこなせる釣り師になるのは至難の業。でも、僕はそれになりたいんですよ」

プロトレックは、魚の行動予測に役立つツール

「釣りに大事なものは気圧と水温。この2つの要素で魚の動きはつかめます。気圧が下がり傾向にあると、魚は餌を活発に食べに来る。上がり傾向だと日陰や際にじっとしていることが多い。魚の行動を予測してルアーを選ぶと、釣果はきっと変わります。気圧計測機能を備えたプロトレックがあれば、岸釣りでも安心ですね」





花谷泰広

Yasuhiro Hanatani
プロフェッショナル・マウンテンクライマー

Profile / 1976年兵庫県生まれ。日本山岳ガイド協会認定。山岳ガイドステージII。幼少の頃から六甲山に登り、登山に親しむ。信州大学教育学部では野外教育を専攻。2001年、大学卒業の年に富士山でガイドを開始。富士吉田市公認の富士山登山案内人として、およそ10年間富士山と関わる。2003年から2シーズン、気象庁富士山測候所において、冬の強力(ごうりき)を行う。2007年に日本山岳ガイド協会の検定に合格。同時にFirst Ascentを立ち上げ、通年専業ガイドとして活動を開始。現在は八ヶ岳のふもと、山梨県北杜市に在住。
first-ascent.net/

感性の趣くままに

いつもそこに山があった

原点は、少年時代に通った登山教室。「そこで岩登りやキャンプを体験したのがすべての始まり」と花谷は話す。その名が一躍世間に知られたのは2013年。ヒマラヤのキャシャール(6770m)南ピラーの初登攀に成功し、登山界のアカデミー賞に喩えられるピオレドールを受賞した。

「自分が登りたいか、登りたくないか。そこが全てです。強いて言えば、世界中のクライマーが羨ましがってくれるかどうか。そう思われるのが、一番うれしいですね」
頂上直下の岩壁へ至る、砂糖菓子のようにもろいシュガースノー。退くか進むかの局面で、花谷は慎重に、粘り強くトップを引いた。ようやくたどり着いた頂は、これまでになく不思議な感慨をもたらしたという。

「技量は最低限身につけておくべきもので、山の状態や天気、メンバーとの出会いなど、色んな要素が重ならないと成しえない。もう一度、ああいう登山ができればサイコーだけど、1回でもめぐり合えた僕はラッキーなのかもしれません」

プロトレックを使う理由

「一番優れた点は壊れないこと。そして、デザインが良いこと。自分が気に入らないものを持ち歩きたくないですからね。2012年の遠征にも持っていきました。タフでデザインが美しいのが、お気に入りの理由です」



加賀谷はつみ

Hatsumi Kagaya
シンガー・ソングライター

Profile / 2012年メジャーデビュー。2013年10月、初のフルアルバム「シンガー・ソングライター」をリリース。山小屋でのライブをイメージした「渋谷アルプス ヒュッテ加賀谷」も定期的に開催。
kagayahatsumi.com

ミラクルを呼んだ過酷な旅

旅を通して得たものとは

歌って登れるシンガーとして注目を集める。加賀谷はつみ。肩書きは、シンガー・ソングライターではなく、シンガー・ソングライター。歌が好き。山登りも好き。そんな思いが込められている。

音楽活動を始めたのは中学生のころ。2011年に47都道府県で路上ライブを敢行。7ヵ月に及ぶ旅の途中に書き上げた楽曲が、北海道マラソンのテーマソングに採用され、メディアで曲が流れると、アウトドアファッションに身を包んだ可憐な容姿にも注目が集まった。

「山のウェアって風を防いでくれるから、外で歌うのにちょうど良いんです。カラフルな服も増えていて、これを私のトレードマークにしようって！」

「行き詰まったときほど、山に登りたくなるんです。気付かされるのがたくさんある。私の音楽もそんな風に、誰かの背中をそっと押すことが出来たら嬉しいですね」

わたしの“可愛い”パートナー

「ライブでプロトレックを着けると、よく女性から『可愛い』と言われる。小さなサイズやビビッドなカラーがあるのも嬉しいですね。夏は半袖にこれをするだけで存在感があっってお薦め。直感的に使えるところも、女性にはポイントが高いです」



岩崎元郎

Motoo Iwasaki
登山インストラクター

Profile / 1945年東京都生まれ。1963年、昭和山岳会に入会し登山のノウハウを学ぶ。1971年、着山会を創立。1981年、ネパールヒマラヤ・ニルギリ南峰登山隊に隊長として参加。同年11月、登山学校+山好きのサロンという新しいコンセプトで「無名山塾」を設立。NHK教育テレビ「中高年のための登山学」に1995～99年まで講師として出演。著書『沢登りの本』『日本登山大系』『日本百名谷』『山で困ったときのテクニック』他多数。日本を代表する登山インストラクター。
www.iwasaki-motoo.com

山ひと筋に生きて

山の塾で伝えたかったこと

少年期を過ごした1950年代、登山ブームの影響で山登りに興味を覚えた岩崎は、山とともに青春時代を送ったという。1981年、6人の登山隊を率い、ネパールのニルギリ南峰に挑む。この遠征が人生の転機となった。

「ネパールは貧しい国だけど、みんな楽しそうに暮らしていて。幸せな人はどんな状況でも幸せじゃないか。そう思って、山ひと筋に生きる決心がついたんだよね」
帰国後、立ち上げたのが無名山塾。以来30余年、教えてきた生徒は数知れず。中年には「安全で楽しい登山」の魅力を説き、若者には「もっと命がけの登山をしろよ」と発破をかける。

「せっかく始めたんだったら、山が全てという人生を送ってほしい。お金と時間の全てを山に賭けて下さいと。そう言うともみんな笑うけど、今の自分があるのはそうしてきたおかげ」

ワンプッシュで使える優れもの

「電池が突然切れる心配がないタフソーラーは、僕みたいなずぼらな人間にはピッタリ。機能としては、方位計をよく使います。道迷いが増えているのは、こまめに方位をチェックしないから。ワンプッシュで方位と気温と標高がわかるトリプルセンサーは凄く便利です」



猪熊隆之

Takayuki Inokuma
気象予報士

Profile / 1970年新潟県生まれ。株式会社ヤマテン代表。中央大学山岳部監督。国立登山研修所専門調査委員及び講師。チョムカンリ(チベット)、エベレスト西稜、剣岳北方稜線全山縦走などの登山歴がある。日本テレビ「世界の果てまでイッテQ」の登山隊やNHK「グレートサミット」、東映「草原の椅子」など国内外の撮影をサポートしているほか、山岳交通機関、スキー場、旅行会社、山小屋などに配信し、圧倒的な信頼を得ている。
www.yamatenki.co.jp/

想像の翼を広げて、正確な天気予報を

正確な予報でサポートしたい

山岳気象予報士として、多くの顧客を抱える猪熊隆之。国内にとどまらず、ヨーロッパアルプスやヒマラヤまで、精度の高い天気予報を提供している。

幼くして地図や天気の不思議さに魅せられる一方、山への興味を募らせていった猪熊。大学山岳部で滑落事故に遭遇、後に骨髄炎で死の淵をさ迷ったりもしたが、辛い体験をしてなお、駆り立てられるように山に挑み続けたという。

「自分の限界を見てみたかった。でも、骨髄炎で入院中に気づいたんです。このままではお荷物になると。山以外にできそうなこと……それが天気でした」

気象予報士に合格後、気象予報会社勤務を経て、2011年に独立した。

「たとえば竹内洋岳さんに予報を出す時は、現場からの実況も判断材料になる。電話口から息づかいが聞こえ、ただ予報を伝えるのではなく、一緒に予報を作りあげている気がします。一緒に登山しているような気にもなる。それが、この仕事の醍醐味ですね」

プロトレックは小さな気象予報士

「方位計をよく使います。天気予報で大事なものは、風向きを知ること。風が吹く方向に時計を合わせ、ボタンを押すだけなので簡単です。風向きの変化に気圧の変化を組み合わせて、天気の兆候も掴めます」

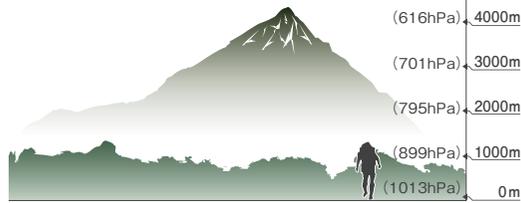
高度計測機能

気圧の変化から高度を計測する。

圧力センサーで計測した気圧の変化量をもとに現在位置の高度を計測。正確な高度がわかる場所で高度計を合わせてから登ることで、より正確な高度を計測することが可能になる。

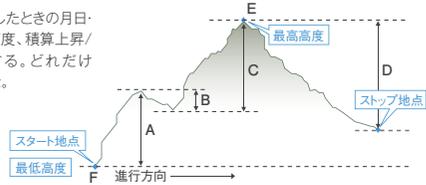
海拔高度を知る。

正確な標高がわかる場所で高度計を合わせておけば、現在位置の海拔高度(標高)を知ることができる。例えば登山中、海拔400mの標識があれば、高度計を400mに合わせ、そこから移動して計測したときに、より正確な海拔高度(標高)を知ることが可能となる。



高度メモリ

高度メモリは一定期間で自動計測したときの月日・時刻と高度、そのときの最高/最低高度、積算上昇/下降高度、相対高度をメモリする。どれだけ上昇、降下したかをわかりやすく表示。



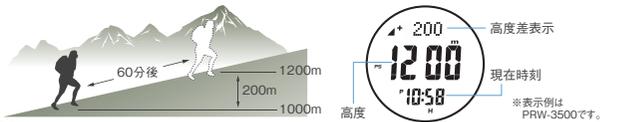
高度メモリ搭載機種一覧

	PRW-6000	PRW-3500	PRW-2500	PRW-3000	PRG-270	PRX-2000
オート積算メモリ	●	●	●	●	●	●
マニュアル高度メモリ	●	●	●	●	●	●
オート高度メモリ	●	●	×	●	●	×
最高/最低高度	●	●	●	●	●	●
過去最高/最低高度	●	●	●	●	●	●
積算上昇/下降高度	●	●	●	●	●	●
積算上昇/下降高度累計	●	●	●	●	●	●

- 積算上昇高度: 上昇した高度の合計(A+C)
- 積算下降高度: 降下した高度の合計(B+D)
- 最高高度: メモリ計測中の最も高い E の地点で計測された高度
- 最低高度: メモリ計測中の最も低い F の地点で計測された高度
- 過去からの最高/最低高度の記録
- 積算上昇/下降高度の累計: メモリ計測のたびに0~99,995mの間で繰り返し積算

高度差表示

地図の等高線と照らし合わせて使用することで、登り降した高度が確認できる。また、例えば1時間ごとに高度差表示をリセットして、自分が1時間でどれくらい登るのかを把握しておけば、無理のない登山計画を立てることも役立つ。



※専門的な計測器としての用途を目的に製造されたものではありませんので、計測したデータはあくまでも目安としてご使用ください。

気圧計測機能

気圧変化の傾向から、今後の天候を予測する。

自動計測された気圧を連続したグラフで表示。ひと目で気圧変化の傾向がわかり、天候の予測を可能にする。グラフが下降気味であれば低気圧や台風の接近などの天候悪化が推測でき、上昇気味であれば天候の回復が見込まれる。これらを予測することで、下山のタイミングや安全なルート設定に役立てられる。



気圧差グラフィック・気圧傾向インジケータ

気圧・温度計測モードで計測された値と、2時間おきに自動計測された最新の計測値との差をグラフィック表示またはインジケータ表示するので、最新の気圧傾向表示からの変化を見ることができる。

気圧差が-5hPaの場合



方位計測機能

正確な真北を計測して「整置(正置)」を行う。

登山やトレッキングでは、自分が今どこにいるかを把握することが必要。そのためには地図と実際の方向を合わせる「整置」が大切である。「整置」を行うことで地図と実際の正確な対応が可能となる。「整置」は時計を水平に持つが腕にはめて水平にし、地図上の北方向に合わせて方位計を合わせることで完了する。

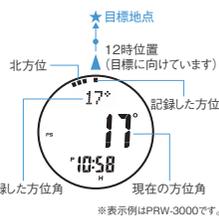


磁気偏角データをもとに行う「磁気偏角補正」。

磁北と真北との角度の差(磁気偏角)の値をもとに、方位計測の基準を真北に変更する「磁気偏角補正」を行うことができる。これにより、真北を基準とした方位を計測することも可能である。

地図上の目標地点の方位に向かって進む。

霧や樹林地帯などで周囲の視界が悪いときでも、計測した地図上の現在地と目標地点の方位を記録させて、目標地点や目的地も方位を確認しながら進むことができる「ベアリングメモリ」を採用。一度計測された方位と角度を常時グラフィック上に表示する。また「ベアリングメモリ」は、直進してきた方向を記録することで、来た方向に直進して戻る「バックベアリング」を行うことも可能。降雪時など、踏み跡が消されてしまう場合でも正確なナビゲーションを行う。

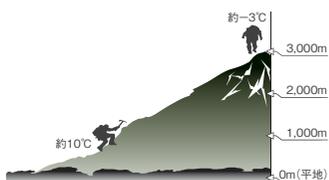


温度計測機能

現在位置の気温から、目的地の気温を予測する。

「高度が1,000m上があれば気温は約6.5度下がる」と言われている。例えば、現在位置の標高が1,000m、気温が摂氏10度であれば、目的地の標高が3,000mの場合に気温は摂氏マイナス3度前後と予測される。高度と温度の双方を計測することで、効率的な防寒対策なども可能になる。

※外気温を計測するときは、時計を腕から外して、体温、汗(水滴)、直射日光などの影響を受けないようにしてください。



タフソーラー [PRG-280を除く]

光を動力に変え、各種機能を安定駆動。

蛍光灯の光でも発電するソーラーパネルと、内蔵の二次電池との組み合わせによるソーラー充電システム。強負荷のかかる各種機能を安定駆動する。また、暗所に放置すると一時的に表示を消す「パワーセービング機能」を搭載。

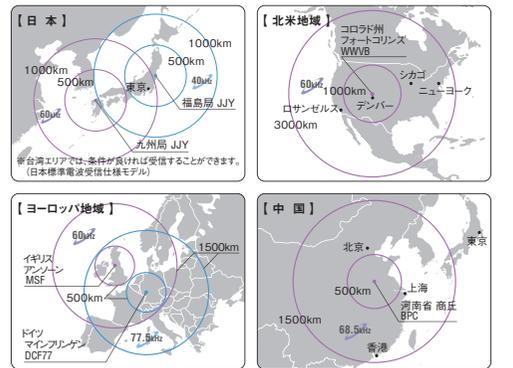


- 時計
- ライト
- 電波受信
- アラーム
- センサー駆動など

電波受信機能 [PRG-270/280を除く]

正確な時がトレッキングの計画を確実に遂行させる。

誤差、わずか10万年に1秒の正確性を誇る、セシウム原子時計から生成される「日本標準時」。電波時計は、テレビやラジオの時報などに使われる「日本標準時」の電波をキャッチして時刻修正を行い、正確な時刻を刻み続ける。



マルチバンド6

日本(2局)、アメリカ、イギリス、ドイツ、中国の標準電波を受信し時刻を自動修正。



※図は受信範囲の目安です。図の範囲内でも、季節・天候・時間帯・建物などの条件により受信できない場合があります。※内側の円の範囲を越えると電波が弱くなりますので、受信しなくなる場合があります。※時計をご使用になる国と標準電波を送信している国で、サマータイム制度(サマータイムの有無や実施期間など)が異なる場合、正しい時刻が表示されないことがあります。

タフムーブメント [PRW-6000-PRX-7000]

アナログソーラー電波時計の信頼性をさらに向上する薄型電波ソーラームーブメント。

マルチバンド6
日本(2局)、アメリカ、イギリス、ドイツ、中国の標準電波を受信し、時刻を自動修正。

タフソーラー
強負荷のかかる各種機能を安定駆動させる。カンオ独自のソーラー充電システム。

ハイブリッドマウント構造
パーツの素材や強度を緻密に計算し設計。衝撃への耐久性を高めたムーブメント構造。

針位置自動補正機能
針位置を毎時検知し確認。万一の針ずれに対して、正確な位置に自動補正。

日の出・日の入り時刻表示 [PRW-3500/3000-PRG-270-PRX-2000]

日の出・日の入り時刻を知り、行動計画を練る。

日の出に始まり日の入りに終わるフィールドでの行動は、その時刻を知ることにより有効かつ安全な行動計画を立てることができる。例えば日没までの残り時間を把握しておけば、安全な下山スケジュールが立てられる上、起床時間やテントの設営時間を決める目安ともなる。

日の出・日の入り時間を狙い、釣果を上げる。

事前に日の出・日の入り時間を確認しておけば、フィッシング当日の朝まずめ、夕まずめの釣果が期待される時間帯をあらかじめ把握した上で、釣りの計画を立てることができる。



ムーンデータ [PRW-2500]

月齢・満ち欠けから潮の動きを読み取る。

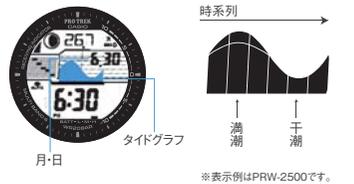
年月日をもとに、知りたい日の月齢と月の満ち欠けをグラフィック表示。釣りははじめとした海のレジャーや天体撮影などに役立てることができる。



タイドグラフ [PRW-2500]

釣りに最適な時間帯をキャッチする。

月齢の周期性と月潮間隔時間をもとに、現在の潮の様子を表示。干満の差など、当日の潮回りも一目でわかり、釣りに適した時間帯選びに貢献する。



オートライト機能

両手が塞がっている暗闇でもデータを確認できる。

登山中、両手が塞がっている状態でも、腕を傾けるだけで明暗を自動感知してライトが点灯。また、フルオートライトはまわりが明るいと、腕を傾けても点灯せず、無駄な電力消費を防ぐ。

